

BOSS TONE STUDIO for ME-90 の使いかた

TONE STUDIO を使う準備

USB ドライバーをインストールする

TONE STUDIO を使う前に、お使いの製品に応じた USB ドライバーをパソコンにインストールします。

1. 製品サポートページから ME-90 Driver をダウンロードします。

最新の USB ドライバーは、以下の URL にアクセスし、お使いの機種にあったドライバーをダウンロードします。

<https://www.boss.info/jp/support/>

2. ダウンロードした ME-90 Driver をダブルクリックします。

インストールが始まります。

インストール画面の指示に従って、インストールを進めます。

「インストールを完了しました。」と表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

お使いのパソコンに ME-90 Driver がインストールされます。

TONE STUDIO をインストールする

メモ

TONE STUDIO をインストールする前に、「USB ドライバーをインストールする」(P.1) に従って、お使いのパソコンに USB ドライバーがインストールされている必要があります。

Windows をお使いの場合

1. ZIP ファイルを展開します。

2. [BOSS TONE STUDIO for ME-90 Installer.exe] をダブルクリックします。

インストールが始まります。

3. インストール画面の指示に従って、インストールを進めます。

4. [BOSS TONE STUDIO for ME-90 セットアップウィザードの完了] と表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

Mac をお使いの場合

1. ZIP ファイルを展開します。

2. [BOSS TONE STUDIO for ME-90 Installer.pkg] をダブルクリックします。

インストールが始まります。

3. インストール画面の指示に従って、インストールを進めます。

4. 「インストールが完了しました。ソフトウェアがインストールされました。」と表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックします。

TONE STUDIO を起動する

1. ME-90 をパソコンと USB ケーブルで接続し、ME-90 の電源を入れます。

メモ

ME-90 とパソコンを USB ケーブルで接続しなくても、ライブセットの編集と、BOSS TONE CENTRAL からのライブセットのダウンロードはできます。

ただし、パッチをエディットした結果を保存することはできません。保存にはパソコンとの接続が必要です。

2. [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] → [BOSS TONE STUDIO for ME-90] → [BOSS TONE STUDIO for ME-90] を選びます。

初めての起動時には、「Choose a device to connect with.」ダイアログが表示されます。

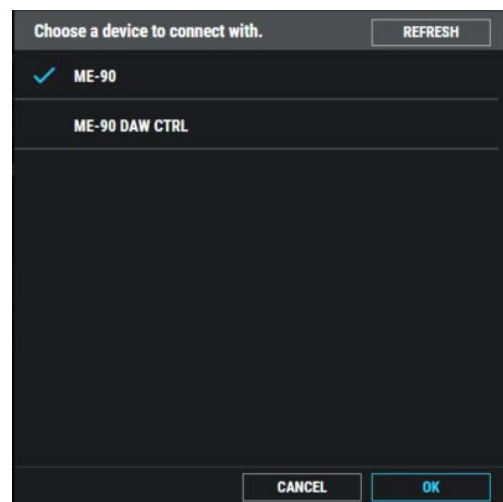
メモ

2 回目以降の起動時は、デバイスは自動で選ばれます。

Mac OS をお使いの場合

Finder から、アプリケーション / BOSS / ME-90 フォルダー内の [BOSS TONE STUDIO for ME-90 (.app)] をダブルクリックします。

3. [ME-90] を選び、[OK] ボタンをクリックします。



TONE STUDIO が起動します。

メモ

ME-90 からデータを読み込むため、TONE STUDIO が使えるようになるまで時間がかかることがあります。

注意

TONE STUDIO は、ME-90 IR Loader ソフトウェアと同時に使用することができません。TONE STUDIO を起動するときは、ME-90 IR Loader を終了してから起動してください。

EDITOR 基本画面



1. パッチ選択エリア

「MANUAL」をクリックすると、マニュアル・モードに変わります。「PRESET」または「USER」をクリックすると、メモリー・モードに変わります。

2. 機能選択エリア

3. [CTL] ボタン

クリックすると、CONTROL FUNCTION ポップアップが表示されます。

4. 機種名

接続されている機種名が表示されます。

5. [WRITE] ボタン

クリックすると、WRITE 画面のリストが表示されます。

6. エフェクト選択エリア

ブロックを一度クリックしてエフェクトを選びます。画面下部に選んだエフェクトのパラメーターが表示されます。クリック 2 回目以降は、クリックするたびにオン／オフが切り替わります。

選んだブロックには、が表示され、つかんでドラッグ & ドロップするとエフェクトを移動することができます。

7. エフェクト・オン／オフ・ボタン

エフェクトのオン／オフを表示します。クリックするたびにオン／オフが切り替わります。モーメンタリー動作のエフェクトやフレーズ・ループでは表示されません。

8. パラメーター編集エリア

各パラメーターのダイヤルを上下にドラッグして、値を設定します（マウスホイールでも設定できます）。

また、ダブルクリックすると、パソコンのキーボードで数値入力したり、リストから値を直接選んで設定したりすることができます。

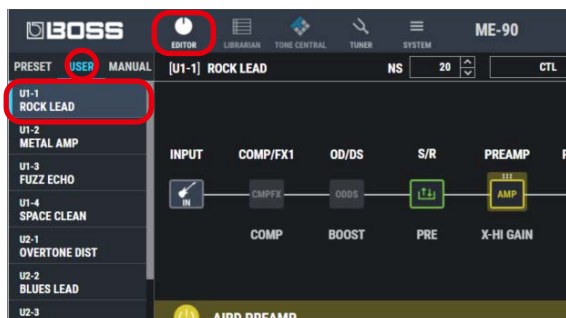
「TYPE」ボックスをクリックするとリストが表示され、TYPE を選ぶことができます。

TYPE で SELECTABLE を選ぶと、SELECTABLE でエフェクトを入れ替えることができます。

パッチをエディットする

ユーザー・パッチ「U1-1 ROCK LEAD」をエディットする例を説明します。

1. TONE STUDIO 画面の上部にある [EDITOR] ボタンをクリックします。
2. 「USER」をクリックします。
3. エディットするパッチをクリックします。ここでは「U1-1 ROCK LEAD」をクリックします。



4. エフェクト・チェーン画面（画面上部）のエフェクト・ブロックの中から、エディットしたいエフェクト・ブロックをクリックします。

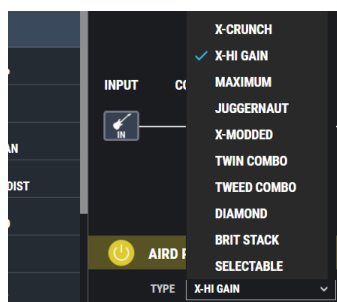
ここでは、[PREAMP] (AIRD PREAMP) ブロックをクリックします。

クリックしたエフェクト・ブロックに枠が表示され、画面下部にエフェクトの設定が表示されます。



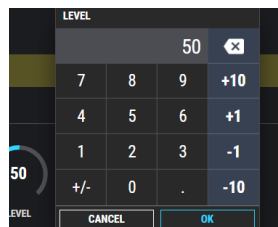
5. エフェクトをエディットします。

プリアンプの種類を変更したいときは、[TYPE] ボックスをクリックして、リストから選びます。



SELECTABLE が表示されている場合は、ME-90 本体操作で利用できるエフェクトを入れ替えることができます。

- エフェクト・チェーン画面の各種エフェクトは、選択している TYPE により最適な配置に自動で変わります。
- パラメーターのダイヤルを上下にドラッグすると、数値が変更できます（マウスホイールでも設定できます）。ダブルクリックすると、パソコンのキーボードで数値入力したり、リストから値を直接選んで値を設定したりすることができます。



6. 他のエフェクトもエディットするときは、手順 4～5 を繰り返します。

エディットしたエフェクトを ME-90 に保存する (WRITE)

エディットしたエフェクトを ME-90 に保存します。

1. TONE STUDIO 画面の右上にある [WRITE] ボタンをクリックします。



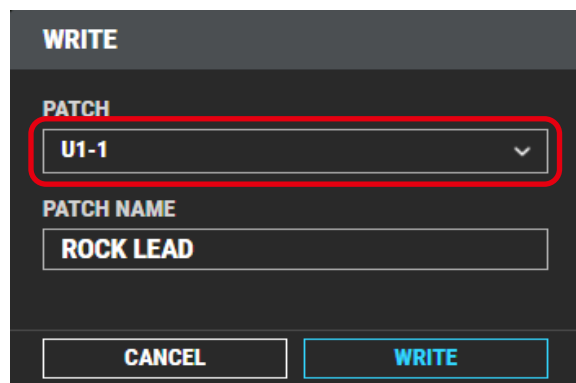
2. 「[WRITE]」をクリックします。

「[WRITE]」ダイアログが表示されます。

BOSS TONE STUDIO for ME-90 の使いかた

3. 保存先のユーザー・パッチの番号を選びます。

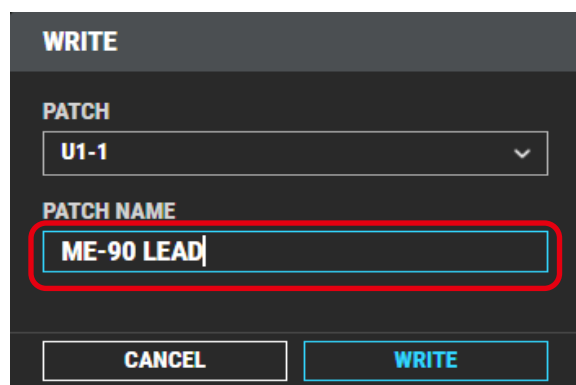
ここでは、「U1-1」を選びます。



注意

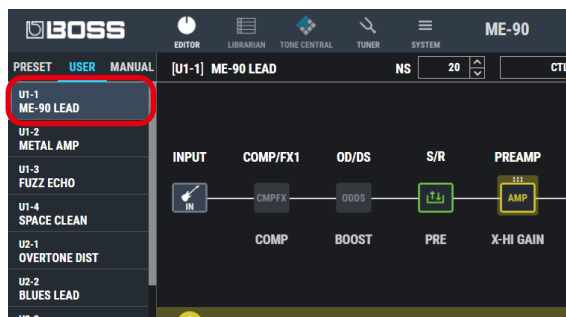
保存すると、選んだ番号のユーザー・パッチは上書きされ、元の設定に戻すことはできません。上書きしてもよいユーザー・パッチを選んでください。

4. ユーザー・パッチ名を変更するときは、ユーザー・パッチ名の欄をクリックし、パソコンのキーボードでユーザー・パッチ名を入力します。



5. [WRITE] ボタンをクリックします。

指定したユーザー・パッチにエディットしたエフェクトが保存されます。



コントローラーの設定をする

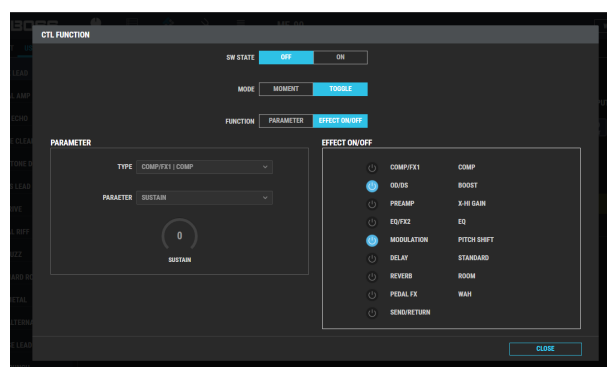
CTL ペダルの設定 (CTL FUNCTION) ができます。

1. TONE STUDIO 画面の [CTL] ボタンをクリックします。

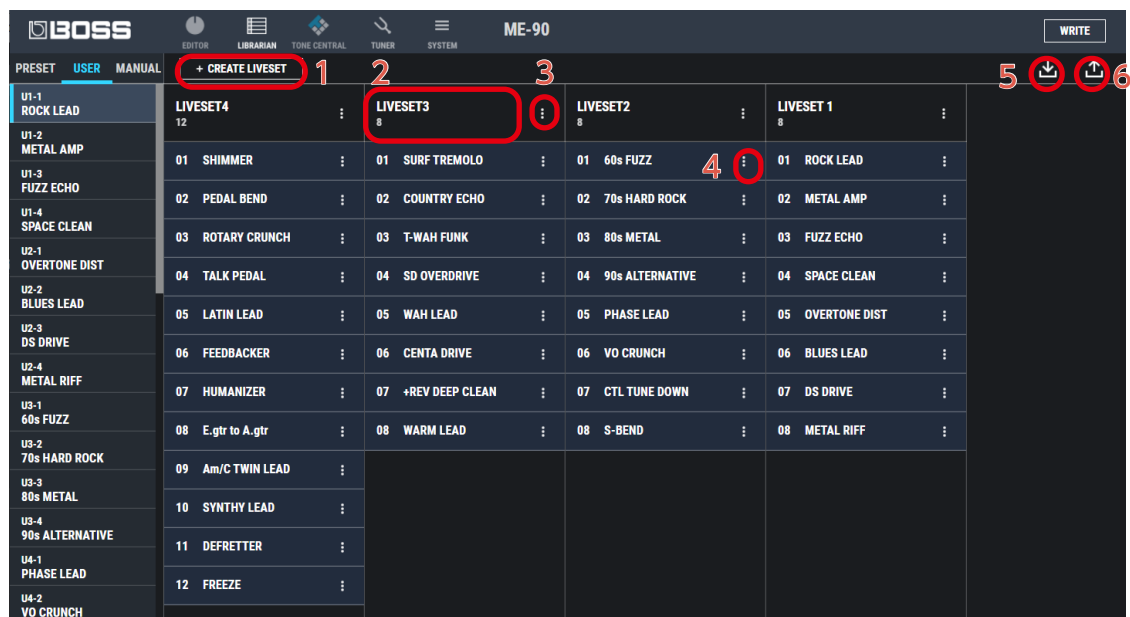


各コントローラーの設定画面が表示されます。

2. 機能を割り当てます。



LIBRARIAN 基本画面

**1. [CREATE LIVESET] ボタン**

ボタンを押すと新しい空のライブセットが作成されます。

2. ライブセット名

ライブセットの名前とパッチの数が表示されます。

3. ライブセット名エディット・ボタン

クリックすると、ライブセット名を編集することができます。また、ごみ箱マークをクリックするとライブセットを消去することができます。

4. パッチ名エディット・ボタン

クリックすると、パッチ名を編集することができます。また、ごみ箱マークをクリックするとパッチを消去することができます。

5. [Import] ボタン

ME-90 本体の全パッチを LIBRARIAN にインポートしたり、パソコンに保存されている LIBRARIAN ファイルを LIBRARIAN にインポートしたりすることができます。

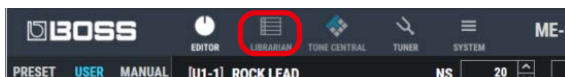
6. [Export] ボタン

ライブセットを ME-90 本体にエクスポートしたり、ライブセットをエクスポートして、パソコンに保存したりすることができます。

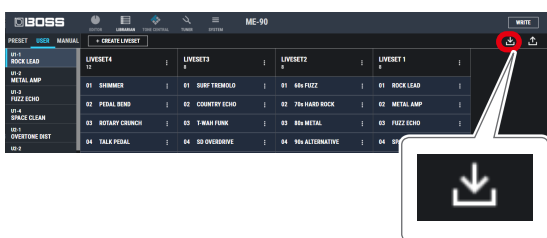
ME-90 の全ユーザー・パッチを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM ME-90)

ME-90 の全ユーザー・パッチの内容を、LIBRARIAN に取り込みます。
全ユーザー・パッチは、ライブセットとして保存されます。

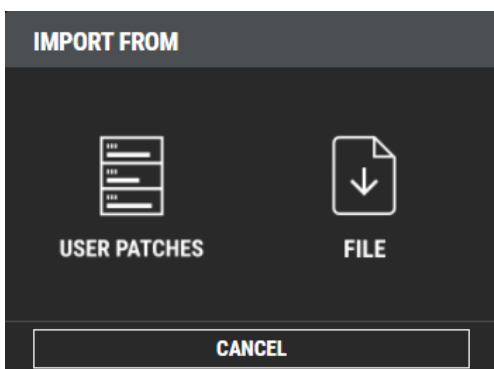
1. TONE STUDIO 画面の [LIBRARIAN] ボタンをクリックします。



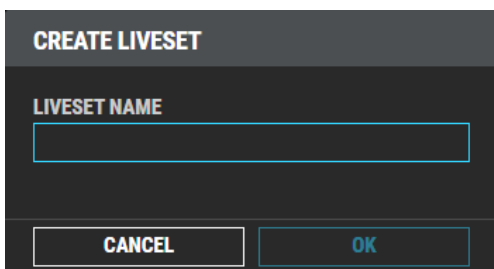
2. TONE STUDIO 画面の上部にある [Import] ボタンをクリックします。



3. [USER PATCHES] ボタンをクリックします。



CREATE LIVESET 画面が表示されます。



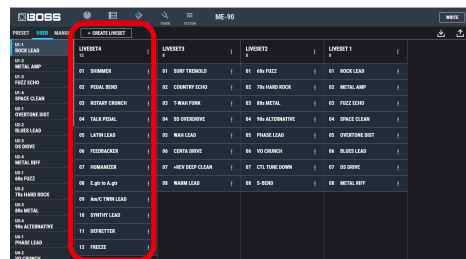
4. ライブセット名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

インポートが開始されます。途中で中止する場合は、[CANCEL] ボタンをクリックします。

ME-90 の全ユーザー・パッチをインポートするため、しばらく時間がかかります。インポートが完了すると、「Completed!!!」と表示されます。

5. [OK] ボタンをクリックします。

LIBRARIAN にユーザー・パッチがライブセット形式で保存されます。



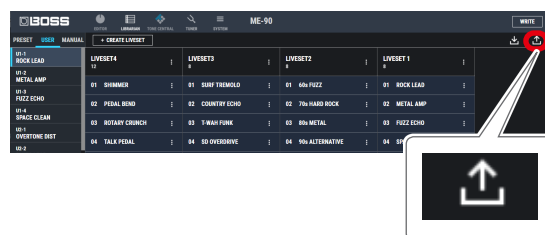
LIBRARIAN のライブセットを ME-90 に書き戻す (EXPORT TO ME-90)

保存されているライブセットを ME-90 に書き戻します。

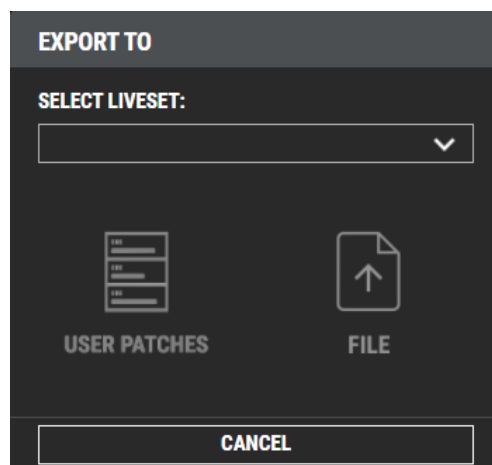
注意

36 を超えるパッチは、書き戻しされません。

1. TONE STUDIO 画面の上部にある [Export] ボタンをクリックします。



2. SELECT LIVESET からエクスポートするライブセットを選びます。



3. [USER PATCHES] ボタンをクリックします。

エクスポートが開始されます。途中で中止する場合は、[CANCEL] ボタンをクリックします。

エクスポートが完了すると、「Completed!!!」と表示されます。

4. [OK] ボタンをクリックします。

選んだライブセットが ME-90 に書き戻されます。

パッチを ME-90 に書き戻す

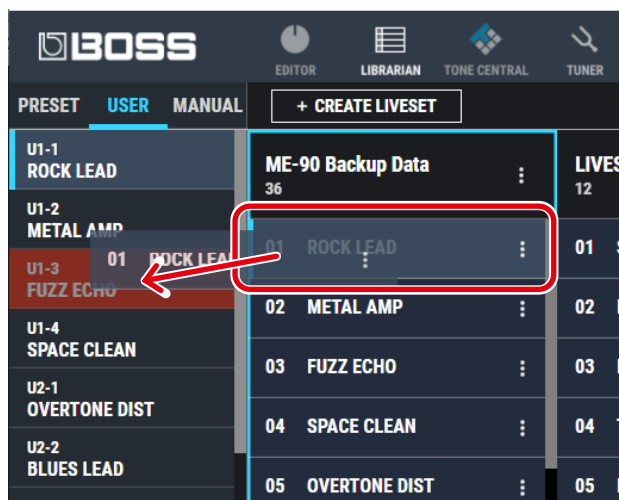
保存されているライブセットの中から、パッチを選んで ME-90 に書き戻します。

1. 書き出したいパッチを、希望する ME-90 のユーザー・パッチ番号にドラッグ&ドロップします。

注意

パッチをドロップすると、選んだ番号のユーザー・パッチは上書きされ、元の設定に戻すことはできません。上書きしてもよいユーザー・パッチを選んでください。

ここでは「U1-1 ROCK LEAD」というパッチを「U1-3 FUZZ ECHO」にドラッグ&ドロップしています。



ME-90 でユーザー・パッチ「U1-3」を選ぶと、書き戻したパッチが使えます。

メモ

「複数のパッチを選ぶ」(P.9)に従って、複数のパッチを選ぶこともできます。

ライブセットをパソコンに保存する (EXPORT TO FILE)

バックアップしたライブセットをパソコンに書き出すことができます。

1. TONE STUDIO 画面の上部にある [Export] ボタンをクリックします。
2. SELECT LIVESET からエクスポートするライブセットを選びます。
3. [FILE] ボタンをクリックします。
「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。
4. 名前と保存先を入力して、[保存] ボタンをクリックします。

保存先にライブセット・ファイル (.tsl ファイル) が作成されます。

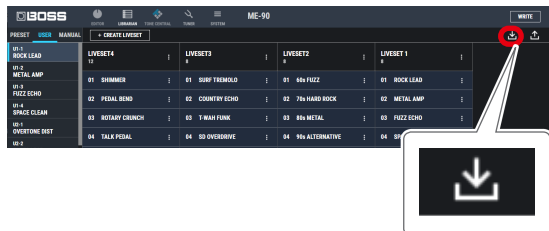
エクスポートしたライブセットの使用例

- USB メモリーなどを使って、別のパソコンにライブセットをコピーする
- メールなどを使って、他の ME-90 ユーザーにライブセットを送る

パソコンに保存したライブセットを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM FILE)

パソコンに書き出したライブセットを TONE STUDIO のライブラリーに取り込むことができます。

1. TONE STUDIO 画面の上部にある [Import] ボタンをクリックします。

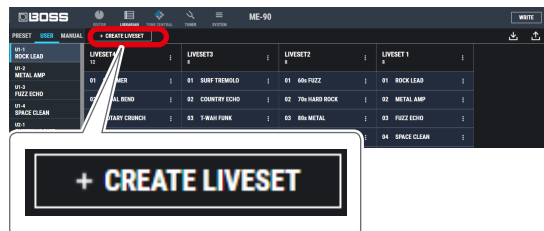


2. [FILE] ボタンをクリックします。
「開く」ダイアログが表示されます。
3. ライブラリーに取り込みたいライブセット・ファイル（拡張子：.tsl）を選び、[開く] ボタンをクリックします。
LIBRARIAN に、ライブセットが取り込まれます。

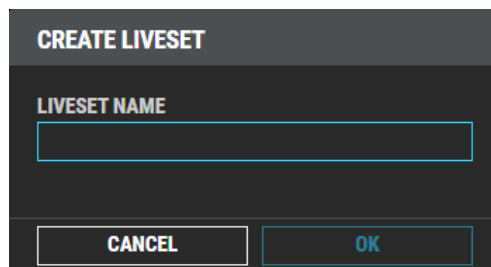
オリジナルのライブセットを作る

好みのパッチだけを集めた、オリジナル・ライブセットを作ることができます。

1. TONE STUDIO 画面の上部にある [CREATE LIVESET] ボタンをクリックします。

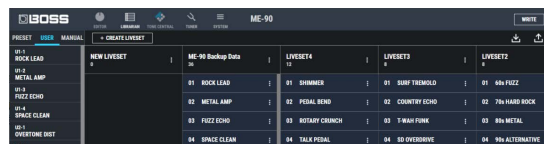


2. ライブセット名を入力します。

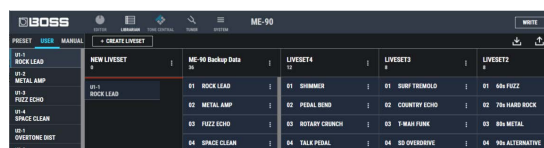


3. [OK] ボタンをクリックします。

パッチが登録されていない空のライブセットが作られます。



4. TONE STUDIO 画面の左のパッチ・リストの中から、好みのパッチを新しいライブセットにドラッグ&ドロップします。



選んだパッチが、新しいライブセットに登録されます。

メモ

- ひとつのライブセットに登録できるパッチの数の上限は 36 です。パッチを挿入することで 36 パッチを超えた場合、36 を超えた分のパッチは挿入されません（メッセージが表示されます）。
- 別のライブセット内に登録されているパッチを、新しいライブセットへドラッグ&ドロップすることもできます。
- ライブセット内のパッチは、ドラッグ&ドロップで並び替えをすることができます。
- TONE STUDIO では、最大 50 のライブセットを作成することができます。50 を越えて新たにライブセットを作成、保存する場合は、EXPORT TO FILE 機能を使って、既存のライブセットをパソコンに保存してください。

パッチをコピーする

パッチを別のライブセットやME-90のパッチにコピーすることができます。

1. コピーしたいパッチを選びます。

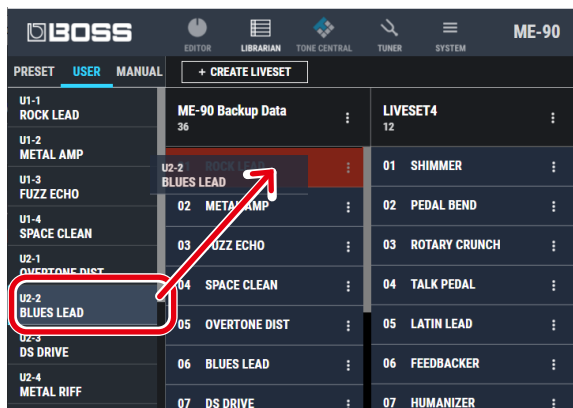
メモ

「複数のパッチを選ぶ」(P.9)に従って、複数のパッチを選んでコピーすることもできます。

2. 選んだパッチを、希望するコピー先にドラッグ & ドロップします。

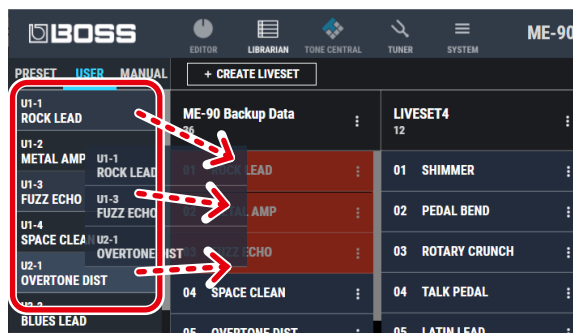
注意

パッチをドロップすると、赤色で選んだエリアのパッチは上書きされ、元の設定に戻すことはできません。上書きしてもよいパッチを選んでください。



メモ

- 連続していないパッチを選んでコピーした場合は、連続したパッチとしてコピーされます。



- ひとつのライブセットに登録できるパッチの数の上限は 36 です。パッチを挿入することで 36 パッチを超えた場合、36 を超えた分のパッチは挿入されません (メッセージが表示されます)。
- ライブセット内に登録されているパッチを、自身のライブセットや新しいライブセットへコピーすることもできます。

複数のパッチを選ぶ

パソコンのマウスとキーボードを組み合わせて使うと、パッチをまとめて選ぶことができます。

パッチを範囲で選ぶ

連続した範囲でパッチを選ぶことができます。

1. 選びたいパッチの先頭をクリックします。
 2. パソコンのキーボードの [Shift] キーを押しながら、選びたいパッチの末端をクリックします。
- クリックしたパッチの先頭から末端までが選ばれます。

パッチを個別に選ぶ

クリックしたパッチだけを個別に選ぶことができます。

1. パソコンのキーボードの [Ctrl] キーを押しながら、選びたいパッチをクリックします。
- クリックしたパッチが選ばれます。選ばれたパッチは、ハイライトで表示されます。

Mac OS をお使いの場合

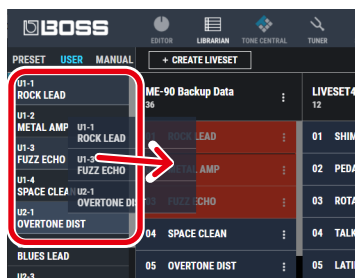
パソコンのキーボードの [command] キーを押しながら、選びたいパッチをクリックします。

2. さらに選びたいパッチがある場合は、手順 1 を繰り返します。
- [Ctrl] キーを押しながら、選ばれたパッチ (ハイライト表示) を再度クリックすると、解除されます (ハイライトが消えます)。

複数のパッチを選んでコピーするときの操作の違いについて

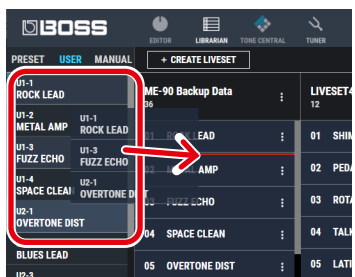
選んだパッチをドラッグ & ドロップするとき、マウスの操作によってコピーの結果に違いがあります。

コピー先に赤色のエリアを表示させてドラッグ & ドロップする（上書きコピー）



赤色で表示されたエリアにパッチがコピーされます。

コピー先のパッチとパッチの間にドラッグ & ドロップする（挿入）



赤線の位置にパッチが挿入されます。以降のパッチは後ろにずれます。

パッチを移動する

パッチを別のライブセットやME-90のパッチに移動することができます。パッチを移動すると元の場所からはなくなります。

1. 移動したいパッチを選びます。

メモ

「複数のパッチを選ぶ」(P.9) に従って、複数のパッチを選んで移動することもできます。

2. パソコンのキーボードの [Alt] キーを押しながら、選んだパッチを希望するコピー先にドラッグ & ドロップします。

Mac OS をお使いの場合

パソコンのキーボードの [option] キーを押しながら、ドラッグ & ドロップします。

パッチを削除する

不要なパッチを削除します。

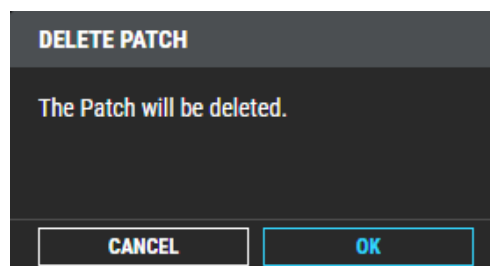
1. 削除したいパッチを選びます。

メモ

「複数のパッチを選ぶ」(P.9) に従って、複数のパッチを選んで削除することもできます。

2. パソコンのキーボードの [Delete] キーを押します。

「DELETE PATCH」メッセージが表示されます。



注意

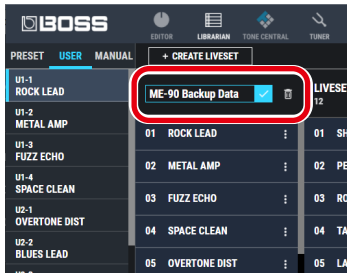
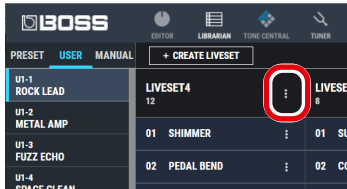
削除したパッチは、元に戻すことはできません。削除を中止するには [CANCEL] ボタンをクリックします。

3. [OK] ボタンをクリックします。

選んだパッチが削除されます。

ライブセットの名前を変更する

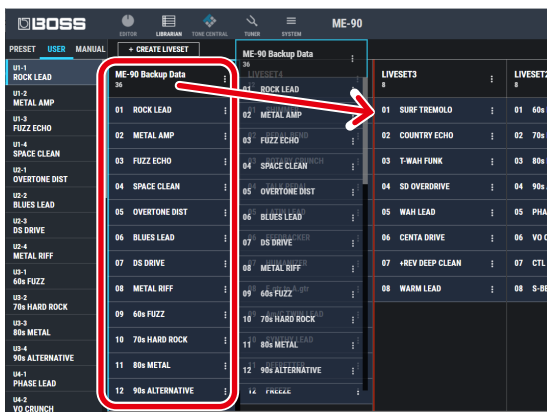
1. エディットしたいライブセット名の右の [ⓘ] ボタンをクリックします。



ライブセットを並び替える

表示するライブセットを並び替えることができます。

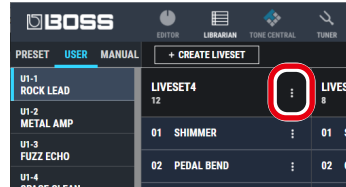
1. 並び替えたいライブセットをクリックします。
2. ライブセット名をドラッグ & ドロップします。
赤線の位置にライブセットが移動します。



ライブセットを削除する

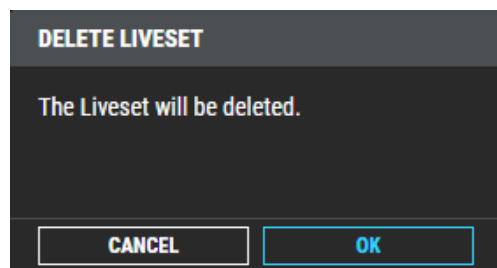
不要になったライブセットを削除することができます。

1. 削除したいライブセット名の右の [ⓘ] ボタンをクリックします。



2. [ⓘ] ボタンをクリックします。

「ライブセットの削除」ダイアログが表示されます。



注意

削除したライブセットは、元に戻すことはできません。削除を中止するには [CANCEL] ボタンをクリックします。

3. [OK] ボタンをクリックします。

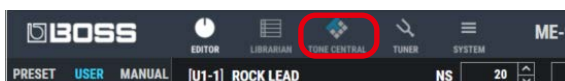
選んだライブセットが、削除されます。

BOSS TONE CENTRAL のライブラリーを使う

BOSS TONE CENTRAL からライブセットをダウンロードする

BOSS TONE CENTRAL で公開されているライブセットをダウンロードして、ME-90 で使うことができます。

1. TONE STUDIO 画面上部にある [TONE CENTRAL] ボタンをクリックします。



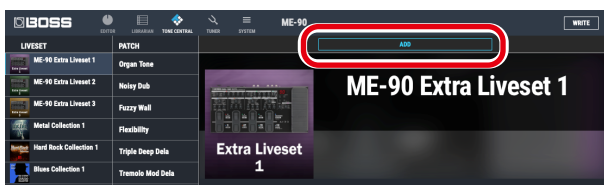
BOSS TONE CENTRAL で公開されているパッチの一覧、パッチの解説が表示されます。

2. LIVESET (ライブセット) の中からダウンロードしたいライブセットを選びます。

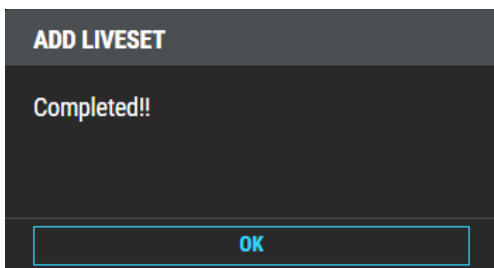
ここでは、「ME-90 Extra Liveset 1」を選びます。



3. 画面上部の [ADD] ボタンをクリックします。



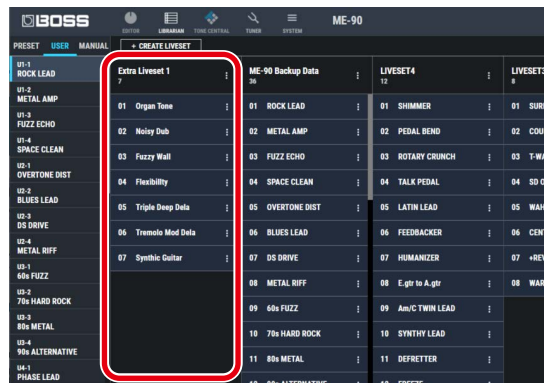
ライブセットがダウンロードされ、「Completed!!!」と表示されます。



メモ

BOSS TONE STUDIO からのダウンロードは、ライブセット単位です。パッチ単位でのダウンロードや、ライブラリーへの追加はできません。

4. [OK] ボタンをクリックして、再度 [LIBRARIAN] ボタンをクリックします。



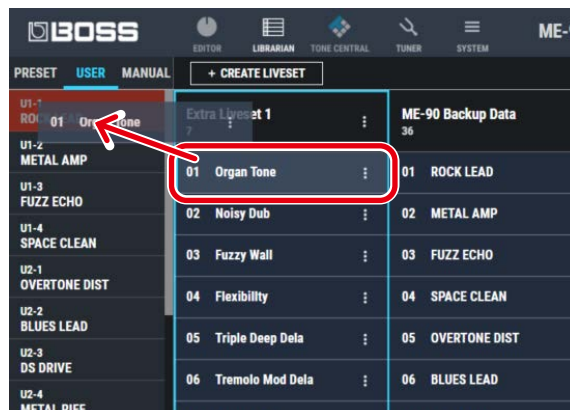
ダウンロードしたライブセットが表示されます。

5. ダウンロードしたライブセットの中のパッチを、希望する ME-90 のユーザー・パッチ番号にドラッグ&ドロップします。

注意

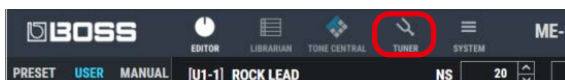
パッチをドロップすると、選んだ番号のユーザー・パッチは上書きされ、元の設定に戻すことはできません。上書きしてもよいユーザー・パッチを選んでください。

ここでは「Organ Tone」というパッチを「ROCK LEAD」にドラッグ&ドロップしています。

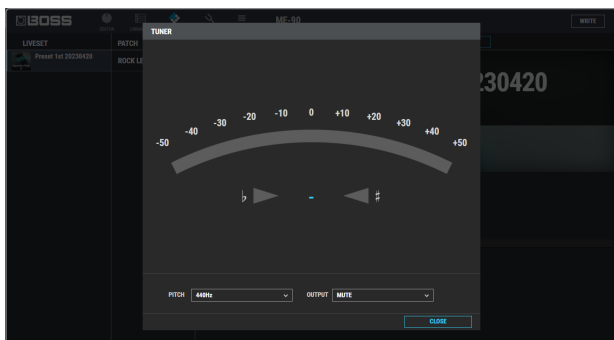


ME-90 でユーザー・パッチ「U1-1」を選ぶと、追加したパッチが使えます。

TUNER を使う



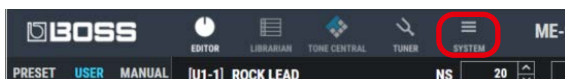
[TUNER] ボタンをクリックすると TUNER が起動します。



SYSTEM

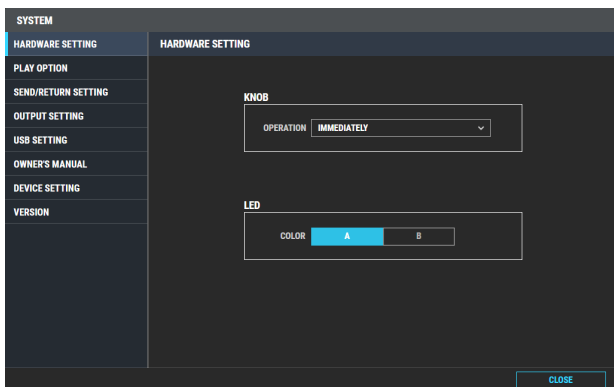
TONE STUDIO 画面の上部にある [SYSTEM] ボタンをクリックします。

SYSTEM 画面が表示されます。



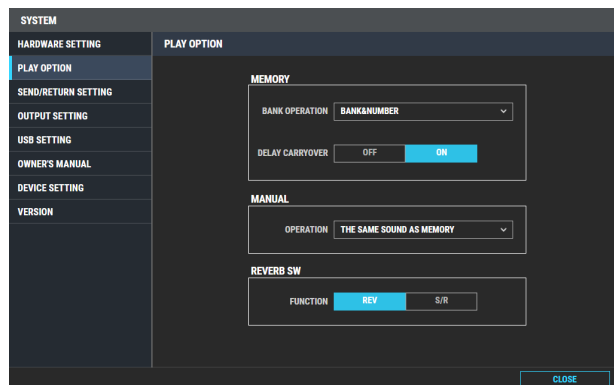
HARDWARE SETTING

つまみの動き、LED 点灯色の設定ができます。



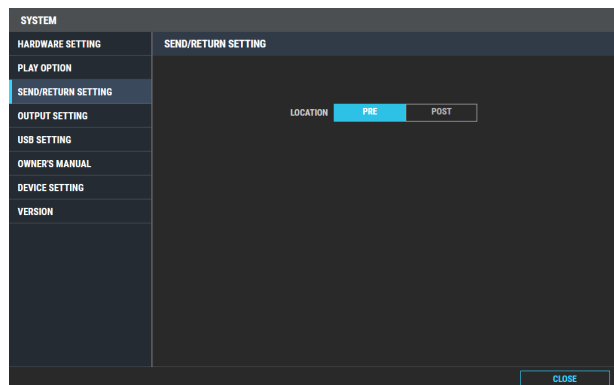
PLAY OPTION

バンク切り替え時の動作、残響を残す／残さない、マニュアル・モード切り替え時の動作、REV フットスイッチの機能設定ができます。



SEND/RETURN SETTING

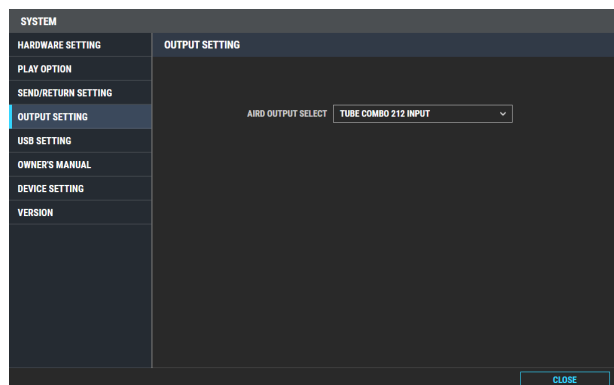
SEND/RETURN の接続位置設定ができます。



OUTPUT SETTING

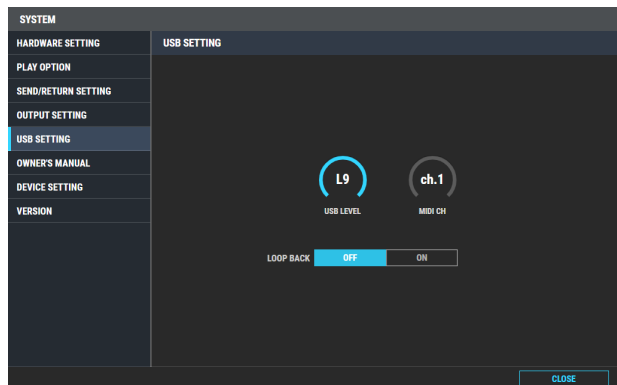
OUTPUT 端子に接続するギター・アンプ (OUTPUT SELECT) を設定できます。

※ Gt. AMP/LINE スイッチが Gt. AMP のときに設定できます。



USB SETTING

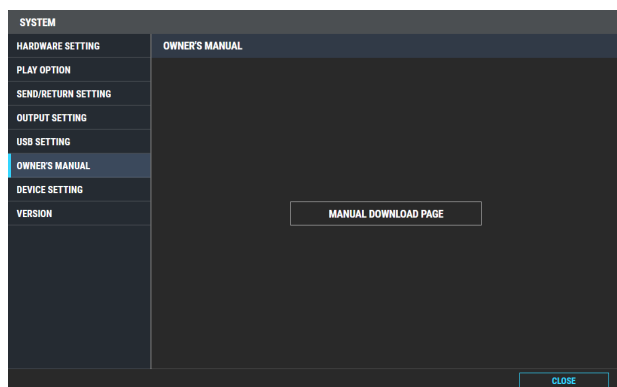
USB LEVEL、MIDI チャンネル、USB LOOPBACK を設定できます。



OWNER'S MANUAL

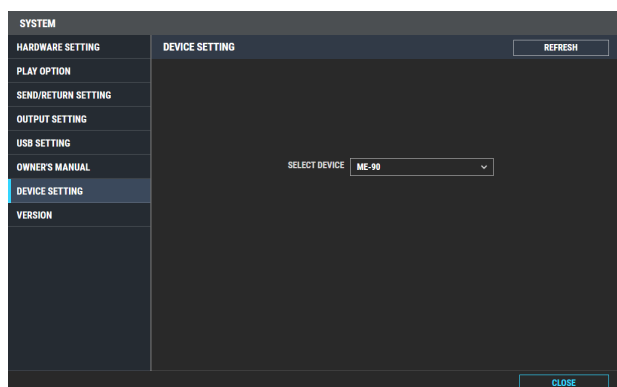
本体の取扱説明書や本説明書の掲載ページを開くことができます。

※ インターネットに接続されている必要があります。



DEVICE SETTING

BOSS TONE STUDIO でコントロールできるデバイスを選ぶことができます。



VERSION

BOSS TONE STUDIO for ME-90 のソフトウェアのバージョン情報とライセンス情報を表示させることができます。